

小倉薬剤師会 10月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより **10月17日(金)** 厳守にてお申込みください。(お申込みは会員に限ります)

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで(093-941-3518)お問い合わせください。

■単位申請について (PECSに変更)

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師名簿登録番号」にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2025年 10月 28日(火) 18:45~20:30

【開催方法】 WEB配信 (WEB会議ツールを用いたオンライン研修) 研修会

【情報提供】 18:45~19:00

『ツイミーグ錠』 住友ファーマ株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム (倫理) : ①-1~3

2. 医薬品の適正使用 (安全性、経済性) ②-29~31、③-24

座長 学術委員 松田 亜希子

【特別講演】 19:00 ~ 20:30

『 2型糖尿病治療における薬物選択アルゴリズム

～体重から考える実臨床での薬物選択基準～ 』

演者 あらまき内科クリニック

荒牧 昌信 先生

<講演要旨>

糖尿病は依然として国内外で増加傾向にあり、医療費の増大や合併症のリスクを背景に、予防から治療、管理に至るまで多角的なアプローチが求められています。薬剤師さんは、薬物療法の適正使用を支える専門職として、患者さんの服薬アドヒアランス向上や副作用のモニタリング、生活習慣改善への支援など、治療の質を高める重要な役割を担っています。本講演では、2型糖尿病治療における薬物療法の変遷と、体重から考える薬物選択基準、SGLT2阻害薬やGLP-1受容体作動薬、イメグリミンなどの新規薬剤の特徴とその臨床的意義について解説します。今後の糖尿病ケアにおける薬剤師さんの貢献を再確認する機会としたいと考えています。宜しくお願い致します。

共催：小倉薬剤師会

住友ファーマ株式会社

10月28日（火）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：10月17日（金）迄

<https://forms.gle/facqoPcVXQGhLKta9>



■PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。登録番号に「沖」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当該情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。